

三種町行財政改革推進計画

平成30年度～平成31年度



平成30年3月

三 種 町

三種町行財政改革 推進計画項目

行革大綱項目			推進計画実施項目	
1 住民主体の協働のまちづくり	(1) 情報の共有化	① 広報・広聴の充実	1 わかりやすい広報の推進	1
			2 住民意見の収集・反映	2
			3 情報発信力の強化	3
		② 防災情報発信の迅速化	4 防災行政無線の統一	4
			5 新たな防災情報伝達方法の運用	5
	(2) 多様な主体との協働・連携	① 自治会との連携強化	6 自治会長会議の開催	6
			7 地域活動の支援	7
			8 地域防災力の強化支援	8
		② ボランティア団体等の活動支援	9 自主的組織の活動支援	9
			10 防災協力体制の構築	10
	(3) 公共施設等の効率的な運営	① 施設の適切な運営管理	11 指定管理者制度及び民間による施設管理の検討	11
		② 長期的な再配置計画	12 公共施設等総合管理計画の推進	12

2 効率的・効果的な行政運営	(1) 組織・事務事業の見直し	① 組織・機構の見直し	1 総合支所方式の見直し	13
			2 機構改革の検討	14
			3 幼児・学校教育等の教育環境の改善と整備	15
		② 事務事業の見直し	4 団体支部の統合・自立の促進	16
			5 第三セクターの統廃合の検討	17
			6 行政評価制度の導入	18
			7 民間業務委託の検討	19
	(2) 住民サービスの充実	① 窓口サービスの拡充	8 諸証明発行窓口の拡充	20
			9 権限移譲の推進	21
		② 事務手続きの効率化	10 受付業務体制の多様化	22
			11 電子申請の導入	23
	(3) 職員の資質向上	① 職員の意識改革	12 親しみある役場づくり	24
			13 人事評価制度の効果的活用	25
			14 職員提案制度の推進	26
		② 職員研修の充実	15 職員研修の充実	27

3 健全な財政運営	(1)財政の健全化	①財政基金の残高確保	1 財政2基金の残高確保	28
		②事業の選択と集中	2 重点事業の明確化	29
			3 重点施策への予算措置	30
		③公債費の縮減	4 プライマリーバランスの黒字	31
	(2)コストの縮減	①通常経費の縮減	5 内部経費の縮減	32
			6 町単独補助金の適正化	33
		②維持管理費の縮減	7 施設管理費の公表・経費削減	34
			③職員数等の適正管理	8 職員の定員管理計画の推進
		9 適正な人員配置		36
		10 職員給与等の適正化		37
	(3)自主財源の確保	①所得及び税収入等の向上	11 所得・税収の増加対策	38
			12 町税等に係る収納率の向上	39
			13 税及び税外未収金の管理・回収の強化	40
			14 上下水道加入率の向上	41
		②多様な収入の確保	15 未利用財産の有効活用	42
			16 ふるさと納税の推進	43
			17 広告収入の確保	44
			18 資源ごみリサイクルの推進	45
		③受益者負担の見直し	19 受益者負担の見直し	46

行財政改革推進計画の現状と見直しの方向性

大項目1 住民主体の協働のまちづくり

○調査・検討・準備等

◎実施 ◆継続

大 綱		推 進 計 画								
中項目	小項目	NO	実 施 項 目	所 管	現 状 (H29年度)	見直しの方向性	年度	H30	H31	H32以降
(1)情報の共有化	①広報・広聴の充実	1	わかりやすい広報の推進	企画政策課	広報みたねやホームページの充実、ドローンを活用した情報発信・災害用での活用を実施している。	見やすく分かりやすい広報の発行とホームページの運用に努める。	目標	◆	◆	
							実績			
		2	住民意見の収集・反映	企画政策課	「町長への提言」を年2回(5月・11月)広報紙に提言用紙を折り込み実施している。	多様な方法で提言しやすい環境を作り、住民ニーズの把握と意見・提言を町政に反映させる。	目標	◆	◆	
							実績			
		3	情報発信力の強化	企画政策課	【①三種町の魅力発信】三種町の魅力の再確認。町の様々な取組み、特色ある産業等、発信できる内容はたくさんある。	各課において、ホームページやfacebookなどを活用し積極的な情報発信に努める。	目標	◆	◆	
				関係各課	【②行政情報の提供】行政サービスの内容・手続、各種計画、町議会を始めとした会議録を、広報又はホームページで公開している。	町政に対する理解と信頼確保を図るため、ホームページを活用した会議録、告示等の公開と重要施策への意見募集の実施を積極的に進める。	目標	◆	◆	
							実績			
	②防災情報発信の迅速化	4	防災行政無線の統一	町民生活課	戸別受信機は、施設の古い順(琴丘→八竜→山本)に更新実施予定。	戸別受信機の全戸配布は多額の経費がかかるため、メール配信サービスの活用等により、希望者のみの配布により経費の節減を図る。	目標	◆	◆	
							実績			
		5	新たな防災情報伝達方法の運用	町民生活課	新たな防災行政無線システムには、登録型メール、ホームページ公開機能や電話自動応答機能を整備した。	災害初期対応に備え、自主防災組織との連携体制確立、情報伝達方法の拡充、災害情報の配信等の基準を策定する。	目標	◆	◆	
							実績			

行財政改革推進計画の現状と見直しの方向性

大項目1 住民主体の協働のまちづくり

○調査・検討・準備等

◎実施 ◆継続

大 綱		推 進 計 画								
中項目	小項目	NO	実 施 項 目	所 管	現 状 (H29年度)	見直しの方向性	年度	H30	H31	H32以降
(2) 多様な主体との協働・連携	①自治会との連携強化	6	自治会長会議の開催	企画政策課	年に一度、旧小学校区単位で開催している自治会長会議には、多くの自治会関係者の出席があり、活発な意見交換がなされている。	今後も住民ニーズの把握と意見交換の場として継続する。	目標	◆	◆	
							実績			
		7	地域活動の支援	企画政策課	自治会交付金や元気づくり支援事業により自治会活動を支援し、「自治」の意識向上に寄与している。	自治会交付金や自主的活動支援等により、自治会活動の支援を継続する。	目標	◆	◆	
							実績			
		8	地域防災力の強化支援	町民生活課	地域防災については、各自治会で活動にばらつきがあり、防災訓練においては、今後いかに多数参加してもらうか工夫が必要。	災害による被害の防止及び軽減を図るため、防災知識の普及や防災訓練、避難体制の確認等、消防団を含めた地域連携体制(自主防災組織)を確立する。	目標	◆	◆	
							実績			
	②ボランティア団体等の活動支援	9	自主的組織の活動支援	企画政策課	29年度を最終年とし事業を行っており、各団体の自主活動が盛んになってきている。	元気づくり支援事業を検証し、引き続き自主的組織の活動を支援する。	目標	◎	◆	
							実績			
(3) 公共施設の効率的な運営	①施設の適切な運営管理	10	防災協力体制の構築	町民生活課	災害発生時、各種地域団体との連携はとっているが、外部ボランティアの要請はしていない。	迅速な災害対応のため、各種地域団体との協力体制、外部ボランティア等の受入体制を構築する。	目標	○	○	
							実績			
(3) 公共施設の効率的な運営	①施設の適切な運営管理	11	指定管理者制度及び民間による施設管理の検討	関係各課	地方行政サービス改革として、指定管理者制度や民間委託導入が方向付けされている。	民間活力を導入することでサービスの維持向上が図られる施設を洗い出し導入を検討する。	目標	○	○	◎
							実績			

行財政改革推進計画の現状と見直しの方向性

大項目1 住民主体の協働のまちづくり

○調査・検討・準備等

◎実施 ◆継続

大 綱		推 進 計 画		所 管	現 状 (H29年度)	見直しの方向性	年度	H30	H31	H32以降
中項目	小項目	NO	実 施 項 目							
(3) 公共施設の 効率的な運営	②長期的な再配置計画	12	公共施設等総合管理 計画の推進	総務課	平成29年3月に公共施設等 総合管理計画、平成30年3 月に個別計画を策定した。	施設ごとの方針に沿い、施 設統廃合、複合化、長寿命 化、解体等を計画的に実施 する。	目標	◎	◆	
							実績			

大項目2 効率的・効果的な行政運営

○調査・検討・準備等

◎実施 ◆継続

大 綱		推 進 計 画		◎実施 ◆継続						
中項目	小項目	NO	実 施 項 目	所 管	現 状 (H29年度)	見直しの方向性(案)	年度	H30	H31	H32以降
(1)組織・事務 事業の見直し	①組織・機構の見直し	1	総合支所方式の見直し	総務課	合併時より、総合支所方式を採用し、業務の一部を地域ごとに分掌させている。	職員数の削減に伴い、業務の整理統合と本庁方式への移行を検討する。	目標	○	◎	
							実績			
		2	機構改革の検討	総務課	平成28年4月 上下水道課を山本総合支所内へ移転	住民の利便性や業務の効率化のため、適正な業務執行体制の整備を行う。柔軟かつ簡素・効率的、活力ある組織機能への見直しを検討する。	目標	○	◎	
							実績			
		3	幼児・学校教育等の教育環境の改善と整備	福祉課	【①山本地域保育園統合】 小学校再編が今後3年間は現状維持との方向性が出されたため、平成29年度の森岳・下岩川保育園の統合は見送られた。	小学校再編の動向も踏まえつつ、金岡保育園を含めた統廃合について引き続き検討する。	目標	○	○	
							実績			
				福祉課	【②保育園の民営化】 保育士不足が恒常化する中で、八竜地域では民営保育園の公営化を望む声もあり、今後の幼児数の推移も踏まえた持続可能な体制の検討が必要となっている。	今後も進む幼児の減少や保育士不足等の問題に対応できる保育施設の配置のあり方を民営化への移行も含めて検討する。	目標	○	○	
							実績			
				教育委員会	【③小学校統合】 平成28年度の学校再編検討委員会の答申及び総合教育会議において、3年間は児童数の推移を見ながら現状維持とされた。	平成31年度までに著しい児童数の減少が見られた場合には、速やかに統合の再検討を行う。	目標	○	○	
							実績			

大項目2 効率的・効果的な行政運営

○調査・検討・準備等

◎実施 ◆継続

大 綱		推 進 計 画		◎実施 ◆継続							
中項目	小項目	NO	実 施 項 目	所 管	現 状 (H29年度)	見直しの方向性(案)	年度	H30	H31	H32以降	
(1)組織・事務事業の見直し	①組織・機構の見直し	3	幼児・学校教育等の教育環境の改善と整備	教育委員会	【④中学校統合】 平成28年度の学校再編検討委員会の答申及び総合教育会議において、3年間は生徒数の推移を見ながら現状維持とされた。	平成31年度までに著しい生徒数の減少が見られた場合には、速やかに統合の再検討を行う。	目標	○	○		
							実績				
	②事務事業の見直し	4	団体支部の統合・自立の促進	関係各課	各種団体事務における再編計画により、団体事務についての統一的な方向性を定め、団体との協議を開始している。	各支部の統合・事務局の移管(民間委託含む)により、団体の自立と活性化を図る。	目標	◎	◆		
							実績				
		5	第三セクターの統廃合の検討	商工観光交流課	第三セクターは黒字経営で安定している。	指定管理施設ごとに異なる法人が運営しており、引き続き経営改善を図りながら経営統合等による合理化を検討する。	目標	○	○		
							実績				
		6	行政評価制度の導入	企画政策課	現在、行政評価は実施していない。	導入効果や事務負担を見極めながら導入の要否、時期、実施方法(単独あるいは類似評価との抱き合わせ等)について検討する。	目標	○	○		
							実績				
		7	民間業務委託の検討	関係各課	一部民間委託している業務はあるが、ほとんど直営で実施している。	民間委託により住民サービスの向上や事務の効率化につながる業務の導入を検討する。	目標	○	◎		
							実績				

大項目2 効率的・効果的な行政運営

○調査・検討・準備等

◎実施 ◆継続

大 綱		推 進 計 画		◎実施 ◆継続							
中項目	小項目	NO	実 施 項 目	所 管	現 状 (H29年度)	見直しの方向性(案)	年度	H30	H31	H32以降	
(2)住民サービスの充実	①窓口サービスの拡充	8	諸証明発行窓口の拡充	町民生活課 税務課	各種証明書発行業務は、本庁及び支所窓口でのみ実施している(時間外対応あり)。	諸証明発行について、マイナンバーカードの交付状況や費用対効果等を見極めながら、コンビニ交付サービスの導入を検討する。	目標	○	○		
							実績				
		9	権限移譲の推進	総務課	県からの要請を受け、随時受け入れを実施している。	住民サービス向上につながる業務の受け入れを実施する。	目標	◆	◆		
							実績				
	②事務手続きの効率化	10	受付業務体制の多様化	関係各課	高齢化等により、役場まで自力で出向くことが困難な住民への対応策の検討が必要となってきた。	出歩くのが困難な住民に対する窓口業務の対応策について検討する。	目標	○	○		
							実績				
		11	電子申請の導入	企画政策課	平成29年度中(3月1日予定)に県電子申請システムが稼働し、マイナンバーカード利用により、子育てワンストップサービス(4制度)が電子申請可能となる。	利用者の利便性確保のため、ホームページから手続きができるようなシステム連携の検討、また、マイナンバーカードを活用した行政手続きの拡充について検討する。	目標	◎	◆		
							実績				
(3)職員の資質向上	①職員の意識改革	12	親しみある役場づくり	関係各課	職員の接遇改善に取り組んでいるが、依然として厳しい指摘、批判がある。	住民に親しまれ、信頼される役場づくりを目指し、接遇対応を通じた行政サービスの向上を図るため、各種研修や来庁者アンケートを行いながら職員の意識改革を図る。	目標	◆	◆		
							実績				

大項目2 効率的・効果的な行政運営

○調査・検討・準備等

◎実施 ◆継続

大 綱		推 進 計 画		◎実施 ◆継続							
中項目	小項目	NO	実 施 項 目	所 管	現 状 (H29年度)	見直しの方向性(案)	年度	H30	H31	H32以降	
(3)職員の資質 向上	①職員の意識改革	13	人事評価制度の効果的活用	総務課	平成28年度から人事評価制度を導入しているが、人材育成・給与制度への反映はしていない。	人事評価制度の結果に基づいた人材育成計画と、給与・処遇への反映を前提とした制度構築を検討する。	目標	○	◎		
							実績				
	14	職員提案制度の推進	総務課	提案件数も年々減少傾向にあるが、採択実施された提案もある。	組織改善や地域課題の解決に職員の能力・経験を活用するため引き続き取り組むとともに、テーマを設定して募集するなど、制度の見直しを図る。	目標	◆	◆			
						実績					
	②職員研修の充実	15	職員研修の充実	総務課	新規採用職員研修や監督者級研修などの階層別の基本研修のほか、能力開発や市町村アカデミーなどスキルアップ研修にも積極的に参加している。	職員の資質・能力向上につながる研修への派遣を計画的に実施するとともに、職員の自発的研究活動の支援に取り組む。	目標	◆	◆		
							実績				

大項目3 健全な財政運営

○調査・検討・準備等

◎実施 ◆継続

大綱		推 進 計 画								
中項目	小項目	NO	実 施 項 目	所 管	現 状 (H29年度)	見直しの方向性(案)	年度	H30	H31	H32以降
(1) 財政の健全化	① 財政基金の残高確保	1	財政2基金の残高確保	総務課	合併による普通交付税の加算措置が平成33年度までに段階的に縮減されるため、2基金を活用し財源を補てんしている。	2基金の残高を一定水準確保する。(平成32年度末2基金残高を標準財政規模の25%)	目標	◆	◆	
							実績			
	② 事業の選択と集中	2	重点事業の明確化	企画政策課	第2次総合計画が完成した。	総合計画のローリングを行いながら、年度ごとの重点事業を明確にする。	目標	◎	◆	
							実績			
	③ 公債費の縮減	3	重点施策への予算措置	総務課	当初予算編成方針で重点施策を明記し、予算査定で判断している。	計画に位置付けられた事業や財源的裏付けのある事業など、事業の選択と集中により優先的な予算措置を行う。	目標	◆	◆	
							実績			
		4	プライマリーバランスの黒字	総務課	合併後、事業の選択と集中により町債を抑制し、黒字で推移していたが、大規模改修事業等によりマイナスとなった年もあった。	事業の計画的実施により、町債を償還元金を超えない程度に抑制し、プライマリーバランスの黒字を継続する。	目標	◆	◆	
							実績			
(2) コストの縮減	① 通常経費の縮減	5	内部経費の縮減	関係各課	【①公共施設】 既存施設の老朽化が進み、維持管理費が嵩んでいる。	維持管理費縮減のため、省エネ対策や長寿命化対策を推進する。	目標	◆	◆	
							実績			
				上下水道課	【②上下水道施設】 下水道施設、農業集落排水施設の老朽化により、設備等の更新が必要となっている。	施設が十分機能するよう効率的・効果的な維持管理(修繕・更新等)を実施し、施設の長寿命化を図る。農業集落排水の事業規模の縮小を目的として経済比較を行い、公共下水道への接続を検討する。	目標	◆	◆	
							実績			

大項目3 健全な財政運営

○調査・検討・準備等

◎実施 ◆継続

大綱		推 進 計 画								
中項目	小項目	NO	実 施 項 目	所 管	現 状 (H29年度)	見直しの方向性(案)	年度	H30	H31	H32以降
(2)コストの縮減	①通常経費の縮減	6	町単独補助金の適正化	関係各課	各課ごとに、補助金交付団体の活動状況を把握し、補助金交付については適正に行われている。	活動内容を精査し、運営費補助から活動費補助への転換について検討する。	目標	○	○	
							実績			
	②維持管理費の縮減	7	施設管理費の公表・経費削減	総務課	施設管理費の公表はしていない。	施設管理費の公表及び分野別施設の分析等を行い、維持管理費等の経費削減を図る。	目標	○	◎	
							実績			
	③職員数等の適正管理	8	職員の定員管理計画の推進	総務課	平成26年度に改正した定員管理計画を元に、業務バランスを勘案しながら職員管理を行っている。	人口減少が進む中、行政サービスや行政課題に対応するため、業務改善を行いながら、定員管理の適正化を進める。	目標	◆	◆	
							実績			
		9	適正な人員配置	総務課	業務ヒアリング等により適正な人員配置を行っている。	重点施策への人員配置や、本庁・支所間の事務分掌の見直しを行い、適正な人員配置を図る。	目標	◆	◆	
							実績			
		10	職員給与等の適正化	総務課	人事院及び県人事委員会勧告等に準じて定めている。	人事院及び県人事委員会勧告、人事評価結果を踏まえ、適正な運用を行う。	目標	◆	◆	
							実績			
(3)自主財源の確保	①所得及び税収入等の向上	11	所得・税収の増加対策	商工観光交流課	【①雇用対策】 地域雇用創出推進事業や資格取得支援事業等による企業支援と、プレミアム商品券等による町内消費の拡大を図っている。	低迷する地域経済・雇用情勢を踏まえ、引き続き各種雇用創出推進事業により、既存企業への支援や地域経済の消費拡大を図りつつ、新たな雇用創出推進事業を検討する。	目標	◆	◆	
							実績			

大項目3 健全な財政運営

○調査・検討・準備等

◎実施 ◆継続

大綱		推 進 計 画								
中項目	小項目	NO	実 施 項 目	所 管	現 状 (H29年度)	見直しの方向性(案)	年度	H30	H31	H32以降
(3) 自主財源の確保	①所得及び税収入等の向上		所得・税収の増加対策	農林課	【②農家所得、税収の増加に向けた農家支援】 農地中間管理事業により一定の成果はあるものの、まだ不作付農地は増加している。	JAや関係機関と連携を図りながら、米価下落対策による畑作物振興や条件不利な農地の解消に向けた支援を行う。	目標	◆	◆	
							実績			
		12	町税等に係る収納率の向上	税務課	ゆうちょ銀行での納付、コンビニ収納等、収納機会の拡充により収納率も伸びている。	口座振替の推進や臨戸徴収の強化により収納率の向上を図る。	目標	◆	◆	
							実績			
		13	税及び税外未収金の管理・回収の強化	関係各課	督促状・催告書の送付や納付確約書の提出などにより納付催促を実施。税では滞納処分、水道料では給水停止も実施している。	継続的な督促と臨戸徴収の強化により、基準に沿った滞納処分を実施する。私債権の長期滞納の取り扱いについて検討する。	目標	◆	◆	
							実績			
		14	上下水道加入率の向上	上下水道課	下水道加入率が低迷している。	住宅リフォーム助成事業・水洗便所改造資金融資幹旋利子補給事業を活用した切換えの周知や、未接続者への接続勧奨強化を図る。	目標	◆	◆	
					農業集落排水加入率が低迷している。	有機肥料の無料配布や住宅リフォーム助成事業・水洗便所改造資金融資幹旋利子補給事業を活用した切換えの周知や、未接続者への接続勧奨強化を図る。	目標	◆	◆	
							実績			

大項目3 健全な財政運営

○調査・検討・準備等

◎実施 ◆継続

大綱		推 進 計 画								
中項目	小項目	NO	実 施 項 目	所 管	現 状 (H29年度)	見直しの方向性(案)	年度	H30	H31	H32以降
(3) 自主財源の確保	②多様な収入の確保	15	未利用財産の有効活用	総務課	固定資産台帳の整備が完了し、遊休資産等が容易に洗い出し可能となった。	処分可能な財産については、公売による処分を積極的に進める。	目標	◆	◆	
							実績			
		16	ふるさと納税の推進	企画政策課	WEBサイトに加え、専門誌やインスタメディア等による情報発信により、県内では上位の寄附額になっている。	返礼品(特産品)の充実と三種町のPRにより、リピーター及び寄附額の増加を図る。	目標	◆	◆	
							実績			
		17	広告収入の確保	関係各課	広報への広告掲載はあるが、ホームページへの申込みが少ない。	広報等への広告申込拡大のためのPRの実施や、他の広告手段について調査研究する。	目標	◆	◆	
							実績			
		18	資源ごみリサイクルの推進	町民生活課	不燃ごみや可燃ごみの中には、古紙として再資源化できるものが多く含まれている。ごみの分別と出し方が周知徹底されていない。	広報、チラシ配布等さまざまな媒体を利用して、意識啓発を行い売払収入額向上を目指す。	目標	◆	◆	
							実績			
	③受益者負担の見直し	19	受益者負担の見直し	関係各課	各種使用料・利用料の大幅な見直しは行っていない。	運営経費と使用料等、近隣市町村類似施設との比較検討を行い、料金の適正化を図る。	目標	◆	◆	
							実績			